

## 72 時間トレーニングワーク

### コミットメントシート

1.なぜシゴトをするのですか？

自分のやりがい、収入を得る為。

生活の為。

働くことは国民の義務だから。

2.セラピスト・リーダーズ・アカデミーへの参加を決めた理由は何ですか？

長年のセラピスト経験がある方が主宰されているから。

一人一人のゴールに応じた順序で実行できるから。

三ツ間さんと実際お会いしてお話した時の印象から。

3.セラピスト・リーダーズ・アカデミー(三ツ間さん)に求めることは何ですか？

正しい集客、経営の流れを学ぶこと。

起業家マインドを学ぶこと。

三ツ間さんの長年黒字でサロン経営されてきた経験からのアドバイス。

課題やブログ、進捗報告の中で方向が間違っていたりダメなところへの指摘。

4.セラピスト・リーダーズ・アカデミーで目指すものは何ですか？

長年続けられるサロンの開業

マネジメント脳とセラピスト脳が両立出来ているセラピストになること。

諦めないという決断を、決断する。YES

絶対に動くという決断を、決断する。YES

### ファインド・アイディア

・今の趣味:ホットヨガで深呼吸しながら体を動かすこと、アロマクラフト作り、ハーブのブレンド、飲み歩き、神社巡り、行ったことのない街の散策

・昔の趣味:ライブ観戦、音楽鑑賞、旅行

・資格:ハンドメイドコスメアドバイザー、AEAJ 認定アロマセラピスト、アロマセラピーインストラクター、レイキヒーリングセカンドディグリー、JAMHA 認定ハーブコーディネーター、布ナプキンアドバイザー®

NARD アロマアドバイザー(取得見込)、エフェクティブタッチ®ボディ(修了見込)

・習い事(現在)ホットヨガ/(過去)水泳、習字、料理教室、プリザーブドフラワー

・部活:なし

・得意なスポーツ:マラソン

2.あなたが最も得意なことや何か物事を成し遂げるなどの到達経験は何ですか

・集中して何かに打ち込むこと

・人の顔や特徴を覚えること

・高校時代クラス全員で産休に入る先生へのサプライズが成功したこと

・大学時代のアルバイトで8つ入りのドーナツ 100 セット売り上げたこと

・「読者モデルをやってみよう」と SNS で発信したり応募をしていくうちに CanCam に掲載が決まったり友人からイベント出演の案件の紹介が増えたこと。

・お水の仕事で No.2

3.あなたが過去にどこかで喜ばれた事や何かを評価されたことは何ですか？

- ・カルテ取得時、サロンの休みの日にやっていた友人へのアロマトリートメント
- ・死産した友人の産後トリートメント
- ・スクールで知り合った方と手作りコスメのシェア会企画(ファンデーション作りを紹介し、喜んで頂きました)
- ・フランス留学中、現地の語学学校のクラスメートに日本のこと(流行、マンガ、音楽など。カタカナやひらがなでクラスメートの名前を書いたり)を教えた時
- ・よく気が付く点、時間にきっちりしている点、有言実行な点、やる気を態度で現す点、人付き合いがいい点、一途な点を評価されたことがあります。
- ・サロン勤務時他のスタッフの配布分のチラシの仕分け.サインの記入を他のスタッフが忙しい時にやっておいたこと
- ・サロン勤務時施術中にお客様から育児の話聞く中で「スッキリした」と言われたこと、お客様の顔つきが変わっていたこと
- ・お客様から褒めているのに力が強い、手が柔らかいと言われたこと
- ・サロン勤務時暇な時間にブログの記事のストックを2記事は必ずしていたこと

4.2 や 3 を行う中で、どんなところで強烈なおもしろ感を得ることができましたか？

- ・自分が経験したことのない体験を話して頂けて生の声を聞けたこと。独身で若い自分に心を許してくれたんだということ。(死産した友人へのトリートメント、サロン勤務時施術中にお客様から育児の話聞く中で「スッキリした」と言われたこと、お客様の顔つきが変わっていたこと)
- ・興味を持ってもらえてさらに質問をしてくれた時。
- ・やる気や元気が出たなどお客様のポジティブな変化を感じられた時。
- ・アロマに興味を持ってもらった時。
- ・お客様の体がゆるむ瞬間(ぶっきらぼうなお客様がトリートメント中お客様自身の悩みを相談してきたり、体に力が入っていた方が脱力したり寝た時)
- ・自分の気になるやり残しや片付かない仕事を片付けられて他のスタッフの手間も省けるから2度嬉しい(・サロン勤務時他のスタッフの配布分のチラシの仕分け.サインの記入を他のスタッフが忙しい時にやっておいたこと)
- ・自分の知識のアウトプット練習、難しいことを簡単に伝える言い方を考えること(・サロン勤務時暇な時間にブログの記事のストックを2記事保存していたこと)

5.どんな分野に関心がありますか？あなたの本棚には、どんな本が一番多いでしょうか？

関心のある分野:アロマ、ハーブ、フラワーエッセンスなどの自然療法、女性の生き方、栄養、健康、人の心、美容  
本は上から多い順になっています。

- ・アロマセラピーの本(AEAJ 会報誌、セラピスト向けの月刊誌、図鑑タイプのもの、アロマクラフトの手作りレシピ、ブレンドの本、精油の化学など)
- ・漫画(長編ですと28年間続いている『ジョジョの奇妙な冒険』シリーズ、NARUTO、ギャグ漫画、スポーツ漫画、レディース誌に掲載されているアラサー向けの漫画、題材が珍しい漫画(例えば細胞を擬人化したもの、習字、宇宙飛行士、話の舞台が農大など)、エッセイ漫画などが好きです。)
- ・解剖学の本(骨、筋肉、ストレッチ、時々Tarzan も買います)
- ・ハーブの本(ブレンドの本、学名図鑑、ハーブ図鑑)
- ・心理学の本(コンビニにあるようなものから『嫌われる勇気』、河合隼雄さんの本まで。なかなか理解できず積ん読状態です。)
- ・小説(ゾラ、伊坂幸太郎、水野敬也の作品が多いです。登場人物が魅力的だったり他の作品でも登場したりリンクしているものが好きです。)
- ・会話に関する本(カウンセリング、聞き上手になるには)

- ・マナー本(正しい敬語の使い方、テーブルマナー)
- ・美容の本(赤ちゃんメイクの著者中野明海さんとエリカ・アンギャルの本が好きです)

6.関心のある分野または社会の中で、問題意識を感じることはなんですか？

- ・ネットワークビジネスによる間違った危険なアロマの使い方が広まっていること。
- ・自分のアロマにおける軸、スタンスが定まらないから開業を躊躇う、または差別化が図れないセラピストさんが多いこと。
- ・ハーブ=危険ドラッグとか宗教儀式のようなネガティブなイメージを持つ人もいること。イメージ改善が必要。
- ・自然療法と医療の共存が日本ではまだまだ少ない。
- ・「自然素材の化粧品」「オーガニック化粧品」=「よくわからないけど安全」という認識があること。高いお金を出して買っても自分のアレルギー、肌質、体質に合ったものを選ばないと意味がないと伝えたいです。実際ブタクサ花粉が飛んでいて鼻がかゆい時期にカモミールの基礎化粧品を使ったらお肌がピリピリして荒れたことがありました。
- ・自然療法(アロマ、ハーブ、フラワーエッセンス、ホメオパシーなど)の正しい安全な使い方、生活への取り入れ方を知らない人が意外と多い。

例えば「一度に使う量が多ければ多いほど効果があるんでしょ？」という風に思っていたり。(実際、アロマではありませんがニールズヤードのスクールでホメオパシーの講座が昔はありましたが生徒さんが大量摂取したり間違った使い方をしてトラブルが多く廃止になったそう。)

- ・セラピストの地位が海外に比べて低い。

それだけ解剖学、生理学、健康学の知識が日本のセラピストはまだまだ。

- ・サロン勤務しているセラピストさんの薄給、離職率の高さ、使い捨てな現状、福利厚生がきちんと整っていて安定した雇用ができる会社が少ないこと。
- ・マッサージは強擦が良いという風潮。

無理に強擦を受けると力が入り、強擦に慣れてくるとかえってこりや張りが硬くなります。強擦を全否定はしませんがお客様が痛みを我慢したり「強ければ強いだけいいんだ」と無理に受けたくないよう痛気持ちいい位または強くないけどこれ位が気持ちいいと思う加減がわかるセラピストさんが増えたらいいのにと思います。

以前内定辞退したサロンの面接で驚いたのが「ウチはかなりの強擦リンパマッサージで、リンパは強く流さないと流れてくれませんよ。マッサージ慣れしているお客様は皆強擦じゃないとリピートしませんから。」の一言から。リンパ節は力いっぱいガシガシ流すのはかえって良くないのに、リンパマッサージをやるサロンさんが何でそんなこともわからないんだという憤りと、リピートや売り上げの為に強くやっているから本当の意味でお客様の為になっていない上にそのサロンのスタッフさんはガリガリな女性が多くて、スタッフの負担もあるから離職に繋がるのでは？と思いました。

- ・過度のストレスなどで心のバランスを崩して病気になる人が多いこと。(自律神経失調症、ノイローゼ、メニエル氏症候群、摂食障害など)

- ・「無理しないで」と言われてもどこからが自分にとって無理なのか境界線がわからない女性が多いこと。

- ・いじめ、子供への虐待、DV がなくなること。

人に優しくできる心の余裕、穏やかさが持てるよう吐き出す場があればと思います。

虐待に関しては不妊に悩んでいる友達が多いため余計に、望まない妊娠・出産がなくなって子供を望む人の所にコウノトリが来たらしいのにとニュースを見る度心底悲しくなります。

- ・自分らしさ、自分の強みなど自分が分からないという女性が多いこと。

- ・本当の意味の女子力がある女性は少ないこと。

- ・体が冷えている女性が多いこと。

- ・携帯、SNS、LINE の登場で人との繋がりが希薄。アナログのコミュニケーションが減っている。人の温かみにふれる機会が減っていること。

- ・共依存(特に家族経営の会社をやっている人、過保護な親に多いと思います)せず自分の人生を歩める人を増やす。
- ・これといった趣味がない人が意外と多いこと。子供の頃のように純粋に何かに没頭する時間ができたら人生もっと楽しくなるのと思います。
- ・女性の生き方は昔に比べて選択肢が広がっているけれど、仕事と趣味と恋愛(既婚者の場合夫婦生活、妊活など)を全部取り出している人が少ないこと。我慢が美德と言いたいかのようにどれかを諦めたり自分の願望を抑制している。または選択を迷って自分はどうしたいのかが分からなかったり、何かに焦っている人が多いように見えます。
- ・美容雑誌やメディアの偏った情報で様々なスキンケア用品や化粧品が出ているけれど何を信じていいのか結局自分に本当に合うものって何なのか分からなくなっている人が多いこと。

## ペルソナワーク

1.あなたが会いたいお客様はどんな人ですか？思いつく限り書き出してみましょう。

- ・体が冷えていて婦人科系の疾患(PMS、生理不順、ホルモンバランスの乱れ等)でお悩みの女性
- ・人に気を遣いすぎたり優しすぎて自分のことは後回しにしてストレスが溜まっている女性
- ・人に甘えたり弱みを見せられず明るく振舞ってしまう、自分の無理している範囲が分からない女性
- ・歳をとることに嫌悪感がある女性
- ・冷えでお悩みの女性
- ・内面のケアをしたいけれど自分に合った方法が分からない女性
- ・人に合わせてしまい、自分らしい生き方や自分が分からない(自分軸を持ってない)女性
- ・リラックスする時間を持ってない、肩に力が入ってしまっている女性

2.勇気を出して1人に絞り込んでみましょう。

- ・体が冷えていて婦人科系の疾患(生理不順、ホルモンバランスの乱れ等)でお悩みの女性

3.そのお客様を分解してみましょう。

年齢 20代後半

性別 女性

趣味・嗜好 美容や健康に関心がある。

独身・既婚 独身

子供の有無・子供の年齢 -

現在の職業 会社員(シフト勤務)

年収 200~300万

住んでいる地域 東京都内~東京寄りの千葉または埼玉

読んでいる雑誌 美容雑誌、情報雑誌

見ているテレビ 情報番組、バラエティ

好きな映画 『プラダを着た悪魔』など働く女性のサクセスストーリー、スタジオジブリの『魔女の宅急便』辛いことがあっても目標に向かって前向きに強く生きている女性の話を好む傾向

その他(性格や行動パターン)

社交的で話の引き出しが多い。

仕事では中間職。若手と上司の板挟み。

PMS や生理中に苛立ちから言い方がキツくなる、不機嫌になることに自己嫌悪がある。

明るくバイタリティーがあるが、小さな引っかかりやトラブルがあると絶望したように落ち込む。

休みの日は出かけている。体調不良や多忙さで思うように動けないとストレスを感じる。体調管理に気を遣っている。OZやナタリー、ネットニュースをよく見る。サクッと必要な情報を得られる媒体を好む。

何時に寝て何時に起きる？ 0時~2時に寝て7時~9時起き

パソコンを見る時間や曜日は？ 帰宅してから21時以降、休日

スマホを良く見る時間や曜日は？ 午前中の通勤時大体8~10時、仕事後の20時以降。

平日休日関係なく空いた時間に。

4.「 」という悩みを抱えていて「 」になりたい/したい方があなたの理想のお客様です。

「 冷えや婦人科系の疾患、ホルモンバランスの崩れ 」という悩みを抱えていて「 内面からキレイに、心と体のバランスを整えたい 」方があなたの理想のお客様です。

### 3 番目の課題

#### ステップ 1.常識・非常識

- 1.精油を植物油で希釈する→精油の原液塗布
- 2.精油を植物油で希釈する→植物油以外のもの希釈する
- 3.精油の香りがするアロマサロン→無香料、無臭のアロマサロン
- 4.精油の香りがするアロマサロン→ファブリーズなどの合成香料の香りがするアロマサロン
- 5.お客様は成人女性→お客様は未成年の男性
- 6.服を脱いで受ける→服を着たまま受ける
- 7.紙ショーツ 1 枚で受ける→綿のパンツに履き替えてもらう
- 8.禁煙→喫煙可
- 9.カウンセリングをする→カウンセリングをしない
- 10.お腹をしっかりたくさん触る子宮ケア→お腹を全く触らない子宮ケア
- 11.BGM にヒーリングミュージックをかけている→BGM は J-POP など歌詞ありの賑やかな曲
- 12.フットバスで施術前に体を温める→施術前にお風呂にしっかり入ってもらう、フットバスがない
- 13.施術用のベッドで受ける→敷き布団で受ける
- 14.ウェルカムドリンクを出す→ウェルカムドリンクを出さない
- 15.ウェルカムドリンクを出す→ウェルカムドリンクはコーラなどジャンクなものやカフェインが入ったもの
- 16.タオル、シーツを洗う→洗わない
- 17.フェイスタオル、バスタオル、大判タオルがある→タオルケットや毛布しか使わない
- 18.空調に気を遣う→空調に気を遣わない
- 19.カウンセリングは来店後、対面で行う→事前にメールで行う
- 20.予約制→事前予約を受け付けない、飛び込みのお客様しか入れない
- 21.お客様は人間→お客様は動物
- 22.寝た状態でアロマトリートメントを受ける→立ったまま受ける
- 23.ご来店したらお茶とクッキーなどの軽いお茶菓子、おしぼりを出す→何も出さない、お料理を出す
- 24.お腹を温める→お腹を冷やす
- 25.触っていない部位はタオルで覆う→全部丸出しで行う
- 26.電話予約→電話予約を受け付けない、電話番号を公開しない
- 27.サロンは店舗→店舗を持たない。屋台型。パンの移動販売の車みたいな車の中で行う。
- 28.リラクゼーションサロンはクライアントの体の探寸をしない→探寸する。サイズが増えてたら注意する。
- 29.セラピストがクライアントにトリートメントを行う→クライアントがセラピストにトリートメントを行う
- 30.クライアントに合わせた頻度、話のテンポで話す→セラピストは何も喋りかけない、クライアントが寝ていても喋り続ける
- 31.アロマに関係するワークショップを企画する→アロマや健康、自然療法に全く関係ないワークショップを行う
- 32.アロマサロンはトリートメント時に精油を希釈して使う→部屋のディフューザーなどトリートメント以外の場所にしか精油を使わない
- 33.紙ショーツを履いて受ける→全裸で受ける
- 34.ベッドの位置や体勢は辛くないか確認する→確認しない
- 35.クライアントに出すドリンクはノンアルコール→お酒を出す
- 36.施術後に体の状態(どこが張っていたかなど)をフィードバック→フィードバックしない
- 37.妊活中の方が使う子宮ケアサロン→既婚者・妊活中の女性を入れない子宮ケアサロン
- 38.サロンで取り扱う精油のメーカーをこだわりを持って特定のメーカーのみに絞っている→楽天通販などの異様に安い精油を使う

- 39.週に5~6日営業→週に1~2日営業
- 40.年末年始は休み→年中無休
- 41.施術後オイルを拭き取る→拭き取らない。拭き取り用のタオルを渡さない。
- 42.クライアントは施術後に服を自分で着る→セラピストが着せてあげる
- 43.お会計は施術後お茶を飲んでもらってフィードバックしてから→事前振り込み
- 44.クライアントが施術が終わっても寝ていたら起こす→起こさず寝かせておく
- 45.ボディはブレンドした精油1種ですべての部位にトリートメント→部位ごとに変える
- 46.セラピストが香りの好みをもとに精油、ブレンドを提案→セラピストがクライアントをイメージしたブレンドをその場で作る
- 47.接客は敬語で行う→タメ口で行う
- 48.新規集客をする→友達と知り合いしか入れない
- 49.お客様は日本人→外国人限定
- 50.オーガニックまたは自然由来の粧材を使う→百貨店コスメのようなケミカルな粧材を使う
- 51.婦人科系の疾患でお悩みの方に食事や栄養のアドバイスを→好きなものを好きなだけ食べて良いと伝える
- 52.子宮に関係のある筋肉(骨盤底筋群など)のストレッチ方法を伝える→激しい運動を勧める
- 53.ラベンダーなどメジャーな精油のみを取り扱うアロマサロン→協会によっては禁忌となっている精油(シナモンカシア、ウィンターグリーン)も積極的に使う(勿論妊産婦には使わない)
- 54.オールハンド→機械で行う
- 55.サロンに動物、ペットはいない→看板犬または猫がいる
- 56.肌質、目的に合ったキャリアオイルを使う→ボディにフェイシャル向けのオイルで行う
- 57.ベッドの周りは仕切りまたはカーテン張り→仕切り無し
- 58.施術用のベッドに寝て受けていただき、TVなど映像を見ながら受けることはない→ネイルサロンのように椅子に座って対面式でのトリートメントで、クライアントはTVからDVDを見られるようになっている。
- 59.クライアントは椅子またはクッションに座ってカウンセリングを受ける→ビーズクッション等の上で家でくつろいでるみたいにしてもらってカウンセリングを受ける
- 60.スリッパに履き替えてもらう→靴を脱がない
- 61.延長は10分単位→延長は1分単位で料金発生
- 62.フェイシャルの粧材やクレイパックはセラピストが用意、売られているものを使う→お客様にやり方を教えて作ってもらってそれを使う
- 63.お客様の肩・骨盤・脚・腕の左右差・前後差で筋肉のねじれや張りを見る→オーラで体の疲れている部位を判断するアロマサロン
- 64.日中営業をする個人サロン→夜~明け方にしか営業しない個人サロン
- 65.健康、アロマに関係のある雑誌や書籍が置いてある→ビジネス書、漫画が置いてある
- 66.紙のカウンセリングシートにペンで記入してもらう→PCやiPadに入力してもらう
- 67.自律神経のバランス、ホルモンバランスのチェックシート等でクライアントの身体の状態や体質を知る→どのクライアントにも同じ流れで同じ施術を行う
- 68.ハーブティー、食事等で医師法薬事法に抵触しない範囲で婦人科系の悩みを和らげるアドバイスを→病院に行け薬飲めの一点張り
- 69.クライアントの身体の冷え、リンパの滞りを触れて感じて伝える→なにも言わない
- 70.冷え対策のホームケアアドバイスを→サロンに来でさえいれば大丈夫!と伝える
- 71.リピーターへの特典がある→生理前・生理中の女性特典
- 72.サロンへの道のりをHPやブログに載せる→電話で駅からサロンまでの道のりをナビのみ。
- 73.サロンへの道のりをHPやブログ、確認メールに載せる→非公開で全員にもれなく車で送迎

- 74.紹介、口コミへのお礼・特典の提供をする→お礼をしない
- 75.施術はご予約頂いたコースの時間内に終わらせる→必要だからと時間を伸ばす
- 76.妊婦さんはリピーター以外断る→妊婦さん歓迎
- 77.70分コース、90分コースなど時間が予め決まったコースがある→お客様が1分単位でコース時間を決める
- 78.冷え対策なら首、お腹、お尻、足首を温める→肩・腕・太腿を温める
- 79.セラピストはクライアントの話の聞き手に回る→セラピストが一方向的にしゃべったり誘導尋問になる
- 80.クライアントが予約時間に無断遅刻したら一言かく注意・施術時間を短縮→お咎めなしで施術時間を変えない
- 81.アロマサロンは結果より居心地の良さやリラックス→居心地の良さやリラックスより結果第一
- 82.リピーターや事前予約特典での割引→学割、地元民割引
- 83.クライアントにお誕生日祝い・暑中見舞い・年賀状をハガキで送る→物を送る
- 84.手術後や産後の場合、医師の許可が出ているか確認する→確認していなくても行う
- 85.アロマセラピストはホリスティックな観点で精油を提案する→対処療法的に精油を提案する
- 86.お腹の臍上は圧をかけない→お腹は全部圧をかけてもみほぐす
- 87.クライアントの医療機関にかかる機会を奪わない→全てアロマや自然療法、自分のサロンで解決させる
- 88.サロンは非日常の快適な空間を提供する→生活感丸出しの空間でもてなす
- 89.精油をブレンドする→一種類しか使わない
- 90.ボディトリートメントの精油の濃度は1パーセント濃度→1パーセント以上で行う
- 91.クライアントとセラピスト2人3脚でクライアントの問題解決する力や自然治癒力を信じて行う→依存させる。セラピストがクライアントの教祖さまのような存在になる。
- 92.筋膜は温めることで柔らかくなる→体を冷やす筋膜リリース
- 93.クライアントを癒す、励ます→クライアントを支配する、脅す
- 94.精油を決めるのにアロマカードを取り入れる→タロットカードでクライアントを占う
- 95.リピーターの前回の身体の状態を把握する→まっさらな状態で初回と同じように行う
- 96.クライアントが選んだ精油を肯定する→クライアントが選んだ精油を否定する
- 97.個人サロンは1枠1名様まで→1人でペアのお客様の施術を同時に行う
- 98.精油は水に溶けない→水に溶ける精油
- 99.メーカーから精油を買う、取り寄せる→自分で植物から精油を抽出する
- 100.精油の希釈濃度が協会ごとに定められている→目分量で精油を入れる

## ステップ 2.問題解決法

常識/非常識の中から気になるワードから問題を 30 個書き出す

- 1 お腹をしっかりとたくさん触る子宮ケア→お腹を触られるとくすぐったがる方もいる、施術中お腹が冷える、スタイルへのコンプレックスで見せたがらない方もいる
- 2 精油を決めるのにアロマカードを取り入れる→スピリチュアルが嫌いな方は嫌がる可能性も。
- 3 スリッパに履き替えてもらう→足の匂いやムレが気になって靴を脱ぐのを躊躇う方もいる。水虫のクライアントもいる可能性がある。
- 4 紙ショーツ 1 枚で受ける→紙ショーツの質感が嫌いな方もいる、股の位置が安定しない。前後どっちから履いても T バックになるため恥ずかしい。
- 5 クライアントとセラピスト 2 人 3 脚でクライアントの問題解決する力や自然治癒力を信じて行う→クライアントがお金は惜しみなく出すけどセラピストに丸投げな怠け者かもしれない。
- 6 日中営業をする個人サロン→仕事帰りのクライアントが来にくい。
- 7 オーガニックまたは自然由来の粧材を使う→万人に合うとは限らない。ケミカル化粧品慣れしている方には質感が物足りない。
- 8 施術後クライアントの身体についてオイルを拭き取る→拭き取り方法によっては雑に扱われてるように感じたり不快に感じる。タオルの温度。
- 9 使用する精油をクライアントに香りをかいてももらいながら決める→3 種類以上連続で嗅ぐと香りがわからなくなる。決めるのに時間がかかることも。
- 10 子宮に関係のある筋肉(骨盤底筋群など)のストレッチ方法を伝える→やってもらえる保証はない。
- 11 カウンセリングをする→勧誘されるのでは?! とか早く施術してよ面倒くさいと受けとられる可能性もある。
- 12 精油を植物油で希釈する→オイルのべたつきが苦手な方もいる。靴履く時すべるのがストレス。
- 13 空調に気を遣う→電気代がかさむ。適温が難しい。
- 14 クライアントの身体冷え、リンパの滞りを触れて感じて伝える→毎回言われている人にはくどく聞こえる。
- 15 サロンへの道のりを HP やブログ、確認メールに載せる→飛び込み来店、サロンの住所が漏れるリスク
- 16 ハーブティー、食事、生活習慣等で医師法薬事法に抵触しない範囲で婦人科系の悩みを和らげるアドバイスをする→言い方に気をつける。
- 17 健康、アロマに関係のある雑誌や書籍が置いてある→選択に気をつける。マニアックなものやプロ向けのものに偏らないこと。
- 18 冷え対策のホームケアアドバイスをする→サロンに来る頻度が減るかも、やってもらえるかはお客様次第
- 19 アロマサロンは結果より居心地の良さやリラックス→目に見える効果が実感しにくい。施術後は眠くなるので疲れが取れたか分かりにくいという方もいる。
- 20 紙のカウンセリングシートにペンで記入してもらう→名前以外ほぼ無記入なお客様もいる。
- 21 ラベンダーなどメジャーな精油のみを取り扱うアロマサロン→ブレンドがマンネリ化する可能性も。
- 22 精油の香りがするアロマサロン→お客様によって好みが違う。
- 23 アロマセラピストはホリスティックな観点で精油を提案する→本当の意味で出来ているアロマセラピストが少ない。
- 24 サロンは店舗→遠くて来れない、子供が小さいから来れないというお客様も出てくる。
- 25 ボディはブレンドした精油 1 種ですべての部位にトリートメント→足のむくみが主訴でリフレッシュ系のブレンドにしたけれどデコルテや顔に近い部位はリラックス系がいい、リラックス系にすればよかった...と思うこともある。
- 26 お腹を温める→温度注意、湯たんぽなどは重さや冷める時間も考慮。
- 27 個人サロンは 1 枠 1 名様まで→単価に限界がある、友達と来たいお客様をお断りしないといけない
- 28 フェイスタオル、バスタオル、大判タオルがある→酸化臭、糸抜け、質感の劣化
- 29 電話予約→電話受付時間中に仕事で電話できない方もいる、施術中では出られないこともある。
- 30 サロンは非日常の快適な空間を提供する→洗練されすぎてて落ちつかないこともある。

### ステップ 3.水平思考

- 1 個人サロンは1 枠 1 名様まで→1 日 1 名様しか受けない個人サロン
- 2 ラベンダーなどメジャーな精油のみを取り扱うアロマサロン→マニアックな精油のみを取り扱うアロマサロン
- 3 精油を植物油で希釈する→精油を市販のボディクリームで希釈する
- 4 冷え対策のホームケアアドバイスを→冷え対策に良い物販の案内をする
- 5 日中営業をする個人サロン→アロマトリートメントで朝活を提案する個人サロン
- 6 サロンで取り扱う精油のメーカーをこだわりを持って特定のメーカーのみに絞っている→安全性はあるがセラピストの好み・興味次第で特定以外のメーカーの精油をどんどん取り入れる
- 7 サロンは非日常の快適な空間を提供する→女友達の部屋を再現した空間にする
- 8 70 分コース、90 分コースなど時間が予め決まったコースがある→1 分○○円と表記する
- 9 クライアントの医療機関にかかる機会を奪わない→どんどん病院に行ってくださいと西洋医学を推奨する
- 10 オーガニックまたは自然由来の粧材を使う→ベストコスメ大賞に選ばれた粧剤を使う
- 11 香りの好みをもとに精油、ブレンドを提案→クライアントが好きな精油を好きなだけセルフで植物油に入れる
- 12 寝た状態でアロマトリートメントを受ける→あぐらなどいちばん楽な体勢になってもらって受けてもらう
- 13 精油の香りがするアロマサロン→お香を焚いているアロマサロン
- 14 オールハンド→クライアントの手を借りて行う
- 15 紙のカウンセリングシートにペンで記入してもら→音声を録音して記録する
- 16 ハーブティー、食事等で医師法薬事法に抵触しない範囲で婦人科系の悩みを和らげるアドバイスを→生活リズム・生活習慣の改善の指導をする
- 17 お腹を温める→首だけを温める
- 18 お会計は施術後お茶を飲んでもらってフィードバックしてから→来店してすぐ先払い
- 19 電話予約→セラピストがクライアントに次回予約のヒアリング電話をする
- 20 スリッパに履き替えてもらう→部屋履きを持ってきてもらう

#### ステップ 4.組み合わせ法

- 1 布ナプキン+アロマトリートメント
- 2 リンパ線+温める
- 3 座って受ける+お茶を飲みながら+リフレ、下半身のトリートメント
- 4 ハーブ+食事指導
- 5 お客様が1分単位で時間を決める+アロマトリートメント
- 6 フラワーエッセンス+アロマトリートメント
- 7 アロマ+体を温める
- 8 ハーブ+ボディケア
- 9 お腹を触らない+子宮ケア
- 10 部位によって2種精油のブレンドを提案+お客様が1分単位で時間を決める
- 11 マニアックな精油+室内の香り
- 12 お昼寝タイム+アロマトリートメント
- 13 植物油以外のもので希釈する+アロマトリートメント
- 14 アロマカード、フラワーカード+枕元に飾る
- 15 月のリズム、満ち欠け+アロマトリートメント
- 16 敷き布団+アロマトリートメント
- 17 フラワーエッセンス+ハーブティー
- 18 お酒が飲める+アロマサロン
- 19 全裸で受ける+アロマトリートメント
- 20 キャリアオイル+スキンケア+保湿
- 21 ハーブ+フットバス
- 22 精油の逸話、歴史+サロンのPOP
- 23 手の届くところはクライアントのセルフトリートメント+セラピストが届かないところをトリートメントをする
- 24 心理学+アロマセラピー
- 25 1名+クライアントの手でトリートメント
- 26 何も質問しない+カウンセリング
- 27 朝+アロマセラピー
- 28 呼吸法+アロマセラピー
- 29 リフレ+お腹
- 30 スキンケア+アロマセラピー

ステップ 5.決定・20代女性の体を温めて体をゆるめながら精油で心をゆるめてフラワーエッセンスで心の底上げをする  
しなやかなメンタルの強い女性になるお手伝いをするサロン

- ・自分を好きになること、女性に生まれた喜びへの気づきを提供し、自分らしく生きやすくすることをお手伝いをするサロン
- ・ストレスや婦人科系の悩み、冷え性によるお腹の冷えや固さに重点的に対応するアロマサロン